



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 石光商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2750 URL https://www.ishimitsu.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒川 正臣  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略室長 (氏名) 須川 憲司 (TEL) 078-861-7791(代表)  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	76,527	17.8	2,707	73.8	2,161	61.7	1,267	42.8
2025年3月期	64,953	4.7	1,557	△5.9	1,336	△23.2	888	△15.4

(注) 包括利益 2026年3月期 1,679百万円(83.9%) 2025年3月期 913百万円(△32.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	163.18	—	9.9	5.5	3.5
2025年3月期	114.50	—	7.4	3.5	2.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 △323百万円 2025年3月期 △130百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	39,844	15,276	33.8	1,732.01
2025年3月期	39,231	13,900	31.2	1,576.43

(参考) 自己資本 2026年3月期 13,463百万円 2025年3月期 12,232百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,457	175	△1,520	5,204
2025年3月期	△1,029	△1,122	1,001	4,059

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	232	26.2	1.9
2026年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00	349	27.6	2.7
2027年3月期(予想)	—	20.00	—	35.00	55.00		24.7	

(注) 1. 本日(2026年5月14日)開示しております「中間配当の実施に関するお知らせ」のとおり、2027年3月期から株主のみなさまへの利益還元を充実させることを目的に、中間配当、期末配当の年2回の剰余金の配当をいたします。

2. 2027年3月期の期末配当金は普通配当30円、120周年記念配当5円であります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37,569	2.0	1,082	△14.3	947	△8.7	965	56.6	124.19
通期	78,072	2.0	2,434	△10.1	2,159	△0.1	1,733	36.7	223.03

(注) 詳細は、添付資料6ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	8,000,000株	2025年3月期	8,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	226,677株	2025年3月期	240,422株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	7,770,315株	2025年3月期	7,756,479株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	50,674	△0.1	933	△9.3	981	1.6	488	△19.6
2025年3月期	50,706	△1.4	1,028	△10.9	966	△34.2	607	△45.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	62.85		—					
2025年3月期	78.30		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	24,855		8,083		32.5	1,039.87		
2025年3月期	26,707		7,661		28.7	987.39		

(参考) 自己資本 2026年3月期 8,083百万円 2025年3月期 7,661百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	5
(4) 今後の見通し .....	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	16
(継続企業の前提に関する注記) .....	16
(セグメント情報等) .....	16
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、景気は緩やかに回復しているものの、中東情勢における影響もあり先行き不透明な状況となっております。

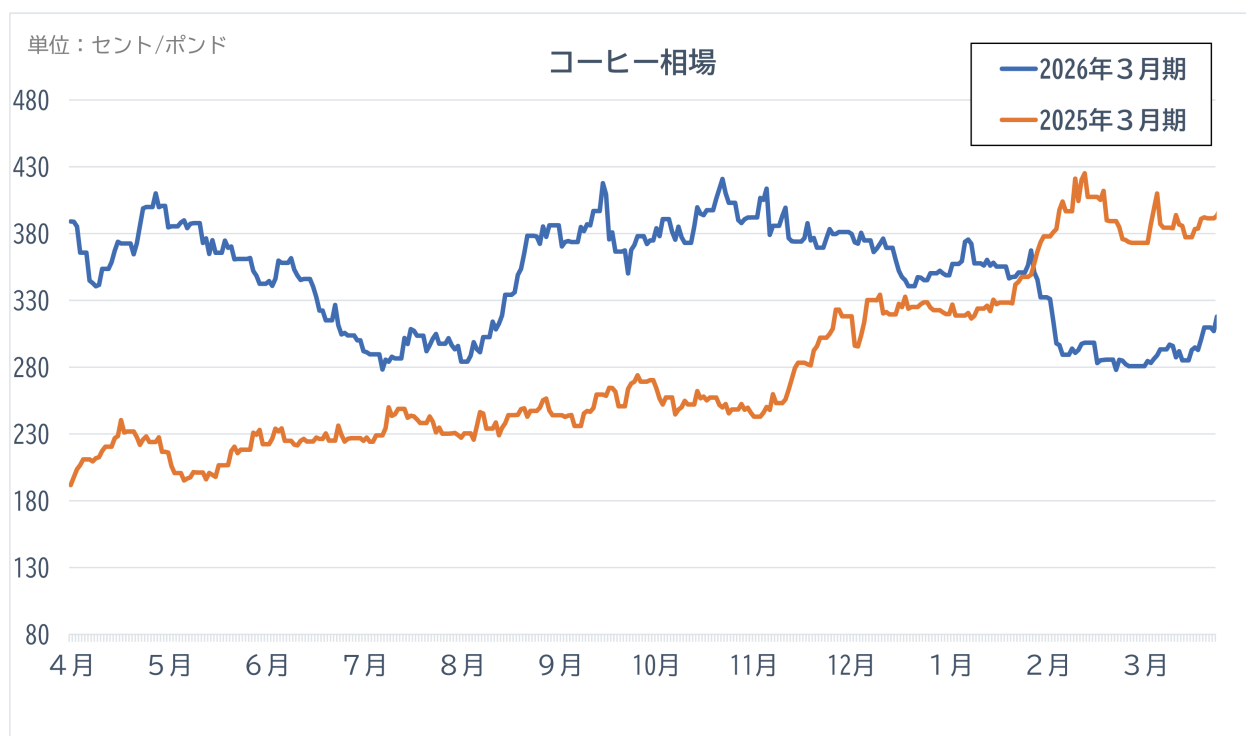
海外に関しては、米国では一部の経済指標に弱さがみられるものの、景気は緩やかに拡大が続いており、欧州でも景気は持ち直しの動きを見せております。一方中国ではサービス消費を中心に景気は持ち直しの動きを見せたものの、再び停滞ないし減速している模様です。

当社グループの主力マーケットである食品業界におきましては、原材料価格や人件費等の高止まりを背景に、幅広い食品での価格改定が続き、依然として厳しい経営環境となっております。一方、外食産業においてはインバウンド需要の回復や客単価の上昇等により、売上高は総じて堅調に推移しております。

当社グループの業績に影響を与える為替相場におきましては、期初1ドルあたり149円台で始まり、その後、日米の金利差や金融政策の方向性を背景としてドル高・円安基調が続き、一時160円近辺まで円安が進行いたしました。3月末では159円台となりました。

コーヒー業界においては、ニューヨークコーヒー相場は期初に1ポンドあたり389.05セントでスタートし、米国トランプ大統領による関税発動の報道を受けて、投機筋主導の売りが加速し、相場は一時300セントを切るところまで下落しました。

しかし、需給のタイト感が目立つ中で値を戻し、420セント台まで上昇するなど、非常にボラティリティの高い展開が続きました。その後も乱高下が続きましたが、不安定な国際情勢と在庫逼迫リスクがある中、ブラジルでの順調な降雨状況と十分な収穫量の見込みが確認されたことによる下落圧力がかかり、3月末では298.35セントとなりました。



出所：コーヒー価格とコーヒー先物価格 ([https://www.barchart.com/futures/quotes/KC\\*0/futures-prices](https://www.barchart.com/futures/quotes/KC*0/futures-prices))



出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング ([https://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past\\_3month.php](https://www.murc-kawasesouba.jp/fx/past_3month.php))

このような状況のなか、当社グループは当連結会計年度より新たな中期経営計画「SHINE2027」をスタートさせました。前中期経営計画で掲げたビジネス・ガバナンス・エンゲージメント向上の各土台作りを実践へと移し、成長投資やGHG（温室効果ガス）の削減及び社会課題解決型商品の開発に注力いたしました。また、社内体制の強化にも積極的に取り組み、事業の持続的成長を目指して中期経営計画「SHINE2027」を推進してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度においては、売上高は76,527百万円（前年同期比17.8%増加）、売上総利益は10,004百万円（前年同期比18.3%増加）、営業利益は2,707百万円（前年同期比73.8%増加）、経常利益は2,161百万円（前年同期比61.7%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,267百万円（前年同期比42.8%増加）となりました。

各事業別の状況は次のとおりであります。

なお、当連結会計年度の期首より主にコーヒーを取り扱う海外グループ会社の事業区分を前期までは海外事業に含めておりましたが、コーヒー・茶類事業に含めることに変更したため、当連結会計年度の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

## ① コーヒー・茶類事業

### 1) コーヒー飲料原料

コーヒー生豆では、中国現地法人における中国国内での販売拡大に加え、コーヒー相場の高騰による販売価格の上昇もあり、売上高は増加いたしました。

飲料原料では、抹茶の需要増加を背景としたスポット販売があった一方で、飲料製造向けの販売が一部減少したことから、売上高は減少いたしました。

その結果、コーヒー飲料原料の売上高は前年同期比33.6%増加いたしました。

### 2) コーヒー飲料製品

(単位：トン)

	2025年3月期	2026年3月期	増減
焙煎数量	17,079	17,880	801

工業用製品及び家庭用製品では、新規開拓が進んだことに加え、販売価格の改定を進めたことにより、売上高は増加いたしました。

その結果、コーヒー飲料製品の売上高は前年同期比43.3%増加いたしました。

これらの理由により、コーヒー・茶類事業の売上高は42,027百万円と前年同期比38.7%の増加となり、売上総利益は5,307百万円と前年同期比30.0%の増加となりました。

## ② 食品事業

### 1) 加工食品

ドライ商品では、製造メーカー向けのトマト原料等の販売が契約終了等の影響を受け、売上高は前年同期比17.2%減少いたしました。

フローズン商品では、期初より新規取引として開始した外食向け中国産ポテトの販売が引き続き好調に推移したことから、売上高は前年同期比39.3%増加いたしました。

メーカー商品では、顧客の商流変更やメニューカット等の影響により、売上高は前年同期比0.8%減少いたしました。

その結果、加工食品の売上高は前年同期比3.0%減少いたしました。

### 2) 水産

主力のエビ関連では、量販店向けの販売が好調に推移した一方で、回転寿司チェーンにおけるメニューカット等の影響により、外食向けの販売は大きく減少いたしました。タコ関連では、たこ焼き用原料の販売が引き続き好調に推移し、売上高は増加いたしました。

その結果、水産の売上高は前年同期比1.5%減少いたしました。

### 3) 調理冷食

量販店向け新規商材の販売が引き続き好調に推移したものの、量販店向けロースト製品の一部終売により、売上高は減少いたしました。

その結果、売上高は前年同期比1.7%減少いたしました。

これらの理由により食品事業の売上高は21,904百万円と前年同期比2.2%の減少となりましたが、低利益商品の見直しを進めた結果、売上総利益は3,297百万円と前年同期比9.0%の増加となりました。

## ③ 農産事業

生鮮野菜では、新規取り組みにより、量販店チェーン向け中国産玉葱及び人参等の販売が順調に推移し、売上高は増加いたしました。

農産加工品では、外食チェーン向け牛蒡加工品の新規取り組みを開始したほか、回転寿司チェーン向け甘酢しょうがスライスの売上高が増加いたしました。一方で、唐辛子は主力販売先における在庫調整の影響により、売上高が減少いたしました。

その結果、農産事業の売上高は7,576百万円と前年同期比5.4%の増加となり、売上総利益は854百万円と前年同期比3.4%の増加となりました。

## ④ 海外事業

英国合弁会社における事業展開が進み、英国向け輸出の売上高は増加いたしました。これに加え、タイ向け輸出では、現地量販店向け販売が好調に推移し、売上高の増加に寄与いたしました。さらに、オーストラリア向けでは、スポット採用品が通年採用へ切り替わったことにより、売上高が増加いたしました。

一方、欧州向け輸出では、現地輸入規制の厳格化に伴い、輸出可能品目の一部が減少したことにより、売上高は減少いたしました。また、台湾向けでは、前連結会計年度に販売が増加した一部商品の現地在庫の滞留や、価格改定に伴う競争激化等により、売上高が減少いたしました。

その結果、海外事業の売上高は5,019百万円と前年同期比1.0%の減少となりましたが、より利益率の高い商品の販売が進んだことから売上総利益は544百万円と前年同期比5.5%の増加となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ613百万円増加の39,844百万円となりました。その主な内容は、棚卸資産1,383百万円及び現金及び預金1,146百万円の増加に対し、売上債権1,756百万円の減少です。

## (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ762百万円減少の24,567百万円となりました。その主な内容は、借入金886百万円の減少です。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,375百万円増加の15,276百万円となりました。その主な内容は、親会社株主に帰属する当期純利益1,267百万円です。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,144百万円増加し、5,204百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2,457百万円（前連結会計年度に使用した資金は1,029百万円）となりました。その主な内容は、税金等調整前当期純利益2,352百万円です。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は175百万円（前連結会計年度に使用した資金は1,122百万円）となりました。その主な内容は、補助金の受取額268百万円及び投資有価証券の売却による収入142百万円に対し、有形固定資産の取得による支出285百万円です。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,520百万円（前連結会計年度に得られた資金は1,001百万円）となりました。その主な内容は、借入金及び社債の収支による支出944百万円及びリース債務の返済による支出245百万円、配当金の支払額232百万円です。

#### (4) 今後の見通し

今後の経営環境につきましては、国内景気は緩やかな回復基調で推移することが期待される一方、米国政策の動向等に起因する海外景気の下振れリスクや、中東情勢の長期化に伴う資源・エネルギー価格の変動等、先行き不透明な状況が継続するものと見込んでおります。

こうした環境のもと、当社グループは2026年3月期より3か年の中期経営計画「SHINE2027」を開始しております。前中期経営計画で掲げたビジネス・ガバナンス・エンゲージメント向上の各土台作りを実践へと移し、成長投資やGHG（温室効果ガス）の削減及び社会課題解決型商品の開発、並びに社内体制の強化を一層加速させてまいります。

これらの取り組みにより、次期（2027年3月期）の連結業績につきましては、売上高は前期比1,544百万円増加の78,072百万円を見込んでおります。

一方、利益面につきましては、「SHINE2027」において高利益率商品の拡大による収益性向上を目指しているものの、中東情勢の長期化を背景とした資材価格の高止まりや物流費の一段の上昇が見込まれております。当社グループとしては、サプライチェーンの効率化や販売価格の見直し等によりコスト上昇分の吸収に努めてまいります。次期においては、連結子会社の新工場建設に係る成長投資も重なることから、そのすべてを吸収することは困難と判断しております。

この結果、営業利益は前期比273百万円減少の2,434百万円、経常利益は前期比1百万円減少の2,159百万円を見込んでおります。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、保有資産の有効活用の一環として、連結子会社が所有する土地を売却することによる特別利益の計上を予定しており、前期比465百万円増加の1,733百万円を見込んでおります。

当社グループといたしましては、次期はコスト上昇及び戦略的な先行投資により一時的に減益となる見通しではあるものの、「SHINE2027」を着実に推進することで、中長期的な収益性と資本効率の向上につなげてまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び期間での比較可能性を確保するため、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,149,631	5,296,598
受取手形及び売掛金	13,428,924	11,672,231
商品及び製品	6,479,466	8,466,730
未着商品	3,096,598	2,101,514
仕掛品	77,565	130,101
原材料及び貯蔵品	2,010,692	2,349,883
その他	755,575	1,180,357
貸倒引当金	△1,508	△684
流動資産合計	29,996,945	31,196,733
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,624,776	4,741,318
減価償却累計額	△3,153,317	△3,238,823
建物及び構築物（純額）	1,471,458	1,502,494
機械装置及び運搬具	6,982,932	7,203,728
減価償却累計額	△6,063,781	△6,292,819
機械装置及び運搬具（純額）	919,151	910,909
土地	3,156,471	3,104,848
リース資産	1,031,867	1,150,479
減価償却累計額	△537,026	△659,228
リース資産（純額）	494,841	491,250
その他	1,494,636	1,389,097
減価償却累計額	△365,234	△377,376
その他（純額）	1,129,402	1,011,721
有形固定資産合計	7,171,325	7,021,225
無形固定資産		
リース資産	139,630	97,555
その他	145,628	108,845
無形固定資産合計	285,259	206,400
投資その他の資産		
投資有価証券	1,241,387	834,499
繰延税金資産	123,419	107,705
その他	441,077	543,805
貸倒引当金	△29,635	△66,429
投資その他の資産合計	1,776,249	1,419,580
固定資産合計	9,232,834	8,647,205
繰延資産		
社債発行費	1,383	408
繰延資産合計	1,383	408
資産合計	39,231,163	39,844,347

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,312,967	8,755,627
短期借入金	7,527,416	6,729,892
1年内償還予定の社債	56,000	36,000
1年内返済予定の長期借入金	1,364,806	1,386,466
リース債務	209,820	291,201
未払金	1,626,284	1,460,161
未払法人税等	294,345	652,016
未払消費税等	11,506	183,054
契約負債	174,534	99,520
賞与引当金	339,506	426,220
役員賞与引当金	31,600	43,440
その他	336,365	618,925
流動負債合計	21,285,154	20,682,526
固定負債		
社債	36,000	-
長期借入金	2,641,150	2,530,579
リース債務	539,592	365,305
繰延税金負債	210,400	241,994
退職給付に係る負債	374,611	388,350
資産除去債務	130,608	260,828
その他	112,679	97,868
固定負債合計	4,045,042	3,884,926
負債合計	25,330,197	24,567,453
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	623,200	623,200
資本剰余金	903,702	913,953
利益剰余金	10,452,985	11,488,170
自己株式	△88,584	△83,568
株主資本合計	11,891,303	12,941,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	223,085	176,517
繰延ヘッジ損益	△46,264	151,369
為替換算調整勘定	164,299	193,804
その他の包括利益累計額合計	341,120	521,691
非支配株主持分	1,668,543	1,813,447
純資産合計	13,900,966	15,276,894
負債純資産合計	39,231,163	39,844,347

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	64,953,996	76,527,292
売上原価	56,500,557	66,523,206
売上総利益	8,453,438	10,004,086
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,370,849	1,393,569
保管費	699,342	798,570
貸倒引当金繰入額	△39,735	33,261
報酬及び給料手当	2,043,138	2,165,306
賞与引当金繰入額	256,712	304,782
役員賞与引当金繰入額	31,600	43,440
退職給付費用	91,084	95,987
支払手数料	727,038	641,862
減価償却費	247,125	242,217
その他	1,468,823	1,577,508
販売費及び一般管理費合計	6,895,979	7,296,506
営業利益	1,557,458	2,707,580
営業外収益		
受取利息	7,513	4,020
受取配当金	15,397	16,099
受取賃貸料	21,240	21,244
為替差益	5,991	-
社宅使用料	20,105	1,835
経営指導料	19,843	1,762
その他	47,899	44,252
営業外収益合計	137,991	89,214
営業外費用		
支払利息	127,106	206,948
持分法による投資損失	130,202	323,979
為替差損	-	86,627
その他	101,311	17,889
営業外費用合計	358,620	635,445
経常利益	1,336,829	2,161,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	204	58,869
投資有価証券売却益	18,057	127,613
受取保険金	35,065	-
補助金収入	31,329	11,497
退職給付引当金戻入額	39,634	-
特別利益合計	124,291	197,980
特別損失		
固定資産除却損	4,901	2,034
投資有価証券売却損	-	2,667
貸倒引当金繰入額	-	2,480
関係会社清算損	14,119	-
システム障害対応費用	27,626	-
減損損失	16,482	-
特別損失合計	63,129	7,181
税金等調整前当期純利益	1,397,991	2,352,147
法人税、住民税及び事業税	533,599	868,120
法人税等調整額	△134,450	△18,860
法人税等合計	399,149	849,259
当期純利益	998,842	1,502,887
非支配株主に帰属する当期純利益	110,734	234,915
親会社株主に帰属する当期純利益	888,108	1,267,972

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	998,842	1,502,887
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,555	△50,253
繰延ヘッジ損益	△186,505	197,633
為替換算調整勘定	30,201	22,106
持分法適用会社に対する持分相当額	66,431	7,398
その他の包括利益合計	△85,317	176,885
包括利益	913,525	1,679,773
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	799,659	1,448,543
非支配株主に係る包括利益	113,865	231,229

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	623,200	891,878	9,762,801	△94,215	11,183,664
当期変動額					
剰余金の配当			△232,328		△232,328
親会社株主に帰属する 当期純利益			888,108		888,108
自己株式の処分		9,403		5,630	15,034
自己株式の取得					-
連結子会社株式の取得 による持分の増減		2,419			2,419
連結子会社の決算期変 更に伴う増減			34,361		34,361
持分法適用会社の減少 に伴う利益剰余金増加 高			44		44
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	11,823	690,184	5,630	707,638
当期末残高	623,200	903,702	10,452,985	△88,584	11,891,303

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	231,650	140,240	67,666	439,558	1,616,167	13,239,389
当期変動額						
剰余金の配当						△232,328
親会社株主に帰属する 当期純利益						888,108
自己株式の処分						15,034
自己株式の取得						-
連結子会社株式の取得 による持分の増減						2,419
連結子会社の決算期変 更に伴う増減						34,361
持分法適用会社の減少 に伴う利益剰余金増加 高						44
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△8,565	△186,505	96,632	△98,438	52,375	△46,062
当期変動額合計	△8,565	△186,505	96,632	△98,438	52,375	661,576
当期末残高	223,085	△46,264	164,299	341,120	1,668,543	13,900,966

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	623,200	903,702	10,452,985	△88,584	11,891,303
当期変動額					
剰余金の配当			△232,787		△232,787
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,267,972		1,267,972
自己株式の処分		7,364		5,085	12,449
自己株式の取得				△69	△69
連結子会社株式の取得 による持分の増減		2,887			2,887
連結子会社の決算期変 更に伴う増減					-
持分法適用会社の減少 に伴う利益剰余金増加 高					-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	10,251	1,035,184	5,015	1,050,452
当期末残高	623,200	913,953	11,488,170	△83,568	12,941,755

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	223,085	△46,264	164,299	341,120	1,668,543	13,900,966
当期変動額						
剰余金の配当						△232,787
親会社株主に帰属する 当期純利益						1,267,972
自己株式の処分						12,449
自己株式の取得						△69
連結子会社株式の取得 による持分の増減						2,887
連結子会社の決算期変 更に伴う増減						-
持分法適用会社の減少 に伴う利益剰余金増加 高						-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△46,567	197,633	29,505	180,571	144,903	325,475
当期変動額合計	△46,567	197,633	29,505	180,571	144,903	1,375,927
当期末残高	176,517	151,369	193,804	521,691	1,813,447	15,276,894

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,397,991	2,352,147
減価償却費	692,645	650,500
減損損失	16,482	-
関係会社清算損益(△は益)	14,119	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△39,931	35,741
賞与引当金の増減額(△は減少)	64,100	86,600
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	9,400	11,840
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,757	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△10,312	13,731
受取利息及び受取配当金	△22,910	△20,119
支払利息	127,106	206,948
為替差損益(△は益)	-	△64,722
持分法による投資損益(△は益)	130,202	323,979
固定資産売却損益(△は益)	△204	△58,869
固定資産除却損	4,901	2,034
投資有価証券売却損益(△は益)	△18,057	△124,946
補助金収入	△31,329	△11,497
受取保険金	△35,065	-
システム障害対応費用	27,626	-
売上債権の増減額(△は増加)	△1,287,639	1,769,732
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,936,183	△1,309,616
仕入債務の増減額(△は減少)	836,704	△591,839
未払金の増減額(△は減少)	△390,029	△72,622
未収消費税等の増減額(△は増加)	89,418	△73,587
未払消費税等の増減額(△は減少)	△5,554	171,548
契約負債の増減額(△は減少)	131,874	△72,079
その他の資産の増減額(△は増加)	△193,629	△238,455
その他の負債の増減額(△は減少)	35,552	129,773
その他	89,945	15,855
小計	△306,535	3,132,078
利息及び配当金の受取額	23,086	20,912
利息の支払額	△130,059	△200,030
補助金の受取額	31,329	11,497
システム障害対応費用の支払額	△27,626	-
法人税等の支払額	△622,579	△541,975
法人税等の還付額	3,166	-
保険金の受取額	-	35,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,029,219	2,457,549
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△2,280
有形固定資産の取得による支出	△1,085,563	△285,653
有形固定資産の売却による収入	216	110,702
無形固定資産の取得による支出	△60,633	△16,997
補助金の受取額	-	268,917
投資有価証券の取得による支出	△2,154	△1,955
投資有価証券の売却による収入	71,875	142,419
貸付けによる支出	△1,993	△3,366
貸付金の回収による収入	605	1,729
その他の支出	△62,883	△42,780
その他の収入	18,453	4,304
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,122,078	175,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,693,618	△800,005
長期借入れによる収入	1,500,000	1,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,611,952	△1,588,786
社債の償還による支出	△56,000	△56,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△57,936	△68,862
配当金の支払額	△232,025	△232,481
非支配株主への配当金の支払額	-	△14,575
リース債務の返済による支出	△220,758	△245,460
割賦債務の返済による支出	△13,895	△14,098
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,001,051	△1,520,269
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,691	31,855
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,120,555	1,144,176
現金及び現金同等物の期首残高	5,213,736	4,059,981
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,199	-
現金及び現金同等物の期末残高	4,059,981	5,204,158

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,576.43円	1,732.01円
1株当たり当期純利益	114.50円	163.18円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	13,900,966	15,276,894
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,668,543	1,813,447
(うち非支配株主持分)	( 1,668,543)	( 1,813,447)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,232,423	13,463,447
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	7,759	7,773

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	888,108	1,267,972
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	888,108	1,267,972
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,756	7,770

(重要な後発事象)

該当事項はありません。